

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(1)当連結会計年度の前4連結会計年度及び当連結会計年度に係る次に掲げる主要な経営指標等の推移

		平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
		(自 平成14年 4月1日 至 平成15年 3月31日)	(自 平成15年 4月1日 至 平成16年 3月31日)	(自 平成16年 4月1日 至 平成17年 3月31日)	(自 平成17年 4月1日 至 平成18年 3月31日)	(自 平成18年 4月1日 至 平成19年 3月31日)
連結経常収益	百万円	1,569,239	1,585,413	1,474,156	1,910,249	2,426,429
連結経常利益 (は連結経常損失)	百万円	1,480,232	574,022	312,747	492,288	418,389
連結当期純利益 (は連結当期純損失)	百万円	1,639,601	317,327	535,093	426,751	336,569
連結純資産額	百万円	1,349,841	2,063,012	2,710,541	3,136,874	4,700,394
連結総資産額	百万円	68,868,592	69,291,176	70,982,468	77,295,741	84,271,020
1株当たり純資産額	円	69.68	32.91	127,710.49	249,743.63	307,548.14
1株当たり当期純利益 (は1株当たり当期純損失)	円	286.73	44.65	76,534.67	52,205.64	38,738.64
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	-	35.98	61,216.95	46,035.37	36,828.60
連結自己資本比率 (国際統一基準)	%	10.42	13.02	14.64	12.87	14.01
連結自己資本利益率	%	761.00	255.41	93.20	26.83	13.44
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	818,510	1,293,616	2,700,921	1,612,282	1,931,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	1,957,312	1,877,165	2,116,436	918,893	1,841,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	418,330	494,576	70,561	1,079,236	32,579
現金及び現金同等物の期末残高	百万円	1,953,873	1,865,102	1,210,111	824,523	949,806
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	人	10,891 [1,205]	9,651 [1,095]	9,522 [1,096]	10,270 [1,161]	11,253 [1,226]

(注) 1. 当行及び国内連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 連結純資産額及び連結総資産額の算定にあたり、平成18年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

3. 有価証券の私募(証券取引法第2条第3項)による社債に対する当行の保証債務に係る支払承諾及び支払承諾見返については、「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)別紙様式が「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(内閣府令第38号平成19年4月17日)により改正され、平成18年4月1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、平成18年度から相殺しております。

4. 「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益(又は当期純損失)」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」(以下「1株当たり情報」という)の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。1株当たり純資産額は、企業会計基準適用指針第4号が改正されたことに伴い、平成18年度から繰延ヘッジ損益を含めて算出しております。

また、これら1株当たり情報の算定上の基礎は、「第5 経理の状況」中、1「(1)連結財務諸表」の「1株当たり情報」に記載しております。

5. 当行は、平成16年9月17日の臨時株主総会及び種類株主総会において、親会社たる株式会社みずほホールディングス及び株式会社みずほフィナンシャルグループの発行する株式の内容と当行の発行する株式の内容との相互関係の統一・整備を図ること等を目的として、各種株式の併合を決議いたしました。

当該株式併合の内容は、以下のとおりであります。

(1) 普通株式1,000株を1株に併合。

(2) 第二回第四種優先株式、第三回第三種優先株式、第四回第三種優先株式、第五回第五種優先株式、第六回第六種優先株式、第七回第七種優先株式、第八回第八種優先株式、第九回第九種優先株式、及び第十回第十種優先株式1,000株を1株に併合。

(3) 第十一回第十三種優先株式200株を1株に併合。

なお、株式併合の効力発生日は、平成16年10月19日であります。

平成14年度期首に当該株式併合が行われたと仮定した場合における1株当たり情報はそれぞれ以下のとおりであります。なお、平成14年度の数値については、新日本監査法人の監査を受けておりません。

		平成14年度	平成15年度
1株当たり純資産額	円	69,683.72	32,919.46
1株当たり当期純利益 (は1株当たり当期純損失)	円	286,739.81	44,656.20
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	-	35,983.95

6. 平成14年度は連結当期純損失が計上されているため、「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は記載しておりません。

7. 「連結自己資本比率」は、平成18年度から、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は国際統一基準を採用しております。なお、平成17年度以前は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号に定められた算式に基づき算出しております。

8. 「連結株価収益率」については、当行は上場していないため記載しておりません。

## (2) 当行の当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に係る主要な経営指標等の推移

回次		第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
決算年月		平成15年3月	平成16年3月	平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月
経常収益	百万円	1,486,770	1,362,859	1,143,937	1,537,639	1,804,217
経常利益 (は経常損失)	百万円	1,492,635	541,580	188,161	478,924	313,609
当期純利益 (は当期純損失)	百万円	1,633,441	340,188	296,391	486,560	323,131
資本金	百万円	1,070,965	1,070,965	1,070,965	1,070,965	1,070,965
発行済株式総数	千株	普通株式 6,831,124 第二回第四種優先株式 64,500 第三回第三種優先株式 53,750 第四回第三種優先株式 53,750 第五回第五種優先株式 18,810 第六回第六種優先株式 57,000 第七回第七種優先株式 57,000 第八回第八種優先株式 85,500 第九回第九種優先株式 121,800 第十回第十種優先株式 121,800 第十一回第十三種優先株式 721,930	普通株式 6,831,124 第二回第四種優先株式 64,500 第三回第三種優先株式 53,750 第四回第三種優先株式 53,750 第五回第五種優先株式 18,810 第六回第六種優先株式 57,000 第七回第七種優先株式 57,000 第八回第八種優先株式 85,500 第九回第九種優先株式 121,800 第十回第十種優先株式 121,800 第十一回第十三種優先株式 721,930	普通株式 6,831 第二回第四種優先株式 64 第三回第三種優先株式 53 第四回第三種優先株式 53 第五回第五種優先株式 18 第六回第六種優先株式 57 第七回第七種優先株式 57 第八回第八種優先株式 85 第九回第九種優先株式 121 第十回第十種優先株式 121 第十一回第十三種優先株式 3,609	普通株式 6,906 第二回第四種優先株式 64 第三回第三種優先株式 53 第六回第六種優先株式 31 第八回第八種優先株式 85 第九回第九種優先株式 121 第十一回第十三種優先株式 3,609	普通株式 6,975 第二回第四種優先株式 64 第三回第三種優先株式 53 第八回第八種優先株式 85 第九回第九種優先株式 121 第十一回第十三種優先株式 3,609
純資産額	百万円	1,404,499	2,132,150	2,480,196	3,174,234	3,500,066
総資産額	百万円	59,593,402	59,921,696	55,952,699	62,208,622	66,111,474
預金残高	百万円	14,723,194	16,569,649	17,452,175	18,807,113	19,257,823
債券残高	百万円	7,878,927	6,743,929	5,547,662	4,657,501	3,203,020
貸出金残高	百万円	27,632,516	23,703,886	24,059,414	28,263,509	28,734,856
有価証券残高	百万円	14,716,782	18,482,622	16,150,759	15,929,624	19,457,137
1株当たり純資産額	円	61.68	43.04	93,990.57	255,153.20	308,404.70

回次		第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	
決算年月		平成15年3月	平成16年3月	平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月	
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	円 (円)	普通株式	-	-	-	8,775	19,032
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
		第二回第四種優先株式	-	42.00	42,000.00	42,000	42,000
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
		第三回第三種優先株式	-	11.00	11,000.00	11,000	11,000
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
		第四回第三種優先株式	-	8.00	8,000.00	8,200	47,600
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
		第五回第五種優先株式	-	22.50	22,500.00	47,600	17,500
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
		第六回第六種優先株式	-	8.20	8,200.00	17,500	16,000
(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
第七回第七種優先株式	-	14.00	14,000.00	16,000	-		
(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
第八回第八種優先株式	-	47.60	47,600.00	-	-		
(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
第九回第九種優先株式	-	17.50	17,500.00	-	-		
(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
第十回第十種優先株式	-	5.38	5,380.00	-	-		
(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
第十一回第十三種優先株式	-	-	-	-	-		
(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
1株当たり当期純利益 (は1株当たり当期純損失)	円	285.66	48.00	41,591.45	60,897.21	36,805.58	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	-	38.63	33,558.09	53,636.60	35,009.24	
単体自己資本比率 (国際統一基準)	%	9.99	14.25	14.16	14.00	15.22	
自己資本利益率	%	507.08	569.93	59.15	33.73	12.64	
配当性向	%	-	-	-	14.46	51.88	
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	人	7,713 [1,142]	6,966 [1,026]	6,698 [1,003]	7,349 [1,082]	8,012 [1,185]	

(注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 純資産額及び総資産額の算定にあたり、第5期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

3. 有価証券の私募(証券取引法第2条第3項)による社債に対する当行の保証債務に係る支払承諾及び支払承諾見返については、「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)別紙様式が「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(内閣府令第38号平成19年4月17日)により改正され、平成18年4月1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、第5期から相殺しております。

4. 「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益（又は当期純損失）」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」（以下「1株当たり情報」という）の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号）を適用しております。

また、これら1株当たり情報の算定上の基礎は、「第5 経理の状況」中、2「(1) 財務諸表」の「1株当たり情報」に記載しております。

5. 当行は、平成16年9月17日の臨時株主総会及び種類株主総会において、親会社たる株式会社みずほホールディングス及び株式会社みずほフィナンシャルグループの発行する株式の内容と当行の発行する株式の内容との相互関係の統一・整備を図ること等を目的として、各種株式の併合を決議いたしました。

当該株式併合の内容は、以下のとおりであります。

(1) 普通株式1,000株を1株に併合。

(2) 第二回第四種優先株式、第三回第三種優先株式、第四回第三種優先株式、第五回第五種優先株式、第六回第六種優先株式、第七回第七種優先株式、第八回第八種優先株式、第九回第九種優先株式、及び第十回第十種優先株式1,000株を1株に併合。

(3) 第十一回第十三種優先株式200株を1株に併合。

なお、株式併合の効力発生日は、平成16年10月19日であります。

第1期期首に当該株式併合が行われたと仮定した場合における1株当たり情報はそれぞれ以下のとおりであります。なお、第1期の数値については、新日本監査法人の監査を受けておりません。

		第1期	第2期
1株当たり純資産額	円	61,682.44	43,040.51
1株当たり当期純利益 (は1株当たり当期純損失)	円	285,662.51	48,002.79
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	-	38,632.90

6. 第1期は当期純損失が計上されているため、「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は記載しておりません。

7. 「自己資本比率」は、第5期から、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は国際統一基準を採用しております。

なお、第4期以前は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号に定められた算式に基づき算出しております。

8. 株価収益率については、当行は上場していないため記載しておりません。

## 2【沿革】

明治13年1月	合本安田銀行として創業
明治26年7月	合資会社安田銀行に改組
明治33年10月	合名会社安田銀行に改組
明治45年1月	株式会社安田銀行に改組
大正12年7月	合同の母体として株式会社保善銀行を設立
大正12年11月	株式会社保善銀行に株式会社安田銀行以下11行が合併、同時に商号を株式会社安田銀行に変更
昭和18年4月	株式会社日本昼夜銀行を合併
昭和19年8月	株式会社昭和銀行を合併、株式会社第三銀行の営業を譲受け
昭和23年10月	商号を株式会社富士銀行と改称
昭和24年5月	東京・大阪両証券取引所に株式を上場 (その後昭和24年8月京都、昭和25年4月札幌両証券取引所に株式を上場)
平成6年10月	富士証券株式会社を設立
平成8年6月	富士信託銀行株式会社を設立
平成11年3月	安田信託銀行株式会社の第三者割当増資を引き受け子会社化
平成11年4月	富士信託銀行株式会社および第一勧業信託銀行株式会社を合併、商号を第一勧業富士信託銀行株式会社に变更
平成12年9月	株式会社第一勧業銀行および株式会社日本興業銀行とともに、株式移転により、当行の完全親会社である株式会社みずほホールディングスを設立し、当行は株式上場を廃止
平成12年10月	第一勧業富士信託銀行株式会社および興銀信託株式会社を合併、商号をみずほ信託銀行株式会社に变更
平成12年10月	富士証券株式会社、第一勧業証券株式会社および興銀証券株式会社を合併、商号をみずほ証券株式会社に变更
平成14年1月	株式会社第一勧業銀行、株式会社日本興業銀行との間で、当行、株式会社第一勧業銀行および株式会社日本興業銀行を株式会社みずほ銀行および株式会社みずほコーポレート銀行に統合・再編するための会社分割および合併契約締結 株式会社みずほホールディングスとの間で、みずほ証券株式会社およびみずほ信託銀行株式会社に関する管理営業を分割するための会社分割契約締結 (臨時株主總會承認日 平成14年2月8日、会社分割および合併期日 平成14年4月1日)
平成14年4月	株式会社第一勧業銀行、株式会社日本興業銀行と会社分割および合併を行い、株式会社みずほ銀行および株式会社みずほコーポレート銀行が発足
平成15年1月	株式会社みずほホールディングスの出資により、株式会社みずほフィナンシャルグループを設立 株式会社みずほホールディングスの臨時株主總會において、会社分割により、みずほ信託銀行株式会社を同社の直接の子会社とすることについて可決承認
平成15年3月	株式会社みずほホールディングスとの株式交換により、みずほ証券株式会社を当行の直接の子会社に再編
平成15年5月	再生・リストラニーズのあるお取引先の債権を銀行本体から分離することを目的に、当行の直接子会社として株式会社みずほコーポレートおよび株式会社みずほグローバルを設立
平成17年10月	当初目的を終えたことから、再生専門子会社である株式会社みずほコーポレートおよび株式会社みずほグローバルは当行と合併 株式会社みずほホールディングス(現 株式会社みずほフィナンシャルストラテジー)が保有する当行および株式会社みずほ銀行の株式の全てを株式会社みずほフィナンシャルグループが取得

### 3【事業の内容】

当行は、大企業（上場企業等）・金融法人及びそのグループ会社、公団・事業団ならびに海外の日系・非日系企業を主要なお客さまとし、コーポレートファイナンスを主体とする銀行であり、銀行業務を中心に、証券業務その他金融サービスに係る事業を行っております。

「みずほフィナンシャルグループ」（以下、当グループ）は、株式会社みずほフィナンシャルグループ、連結子会社133社及び持分法適用関連会社19社等で構成され、銀行業務を中心に、証券業務、信託業務、資産運用管理業務などの金融サービスを提供しております。

当連結会計年度末における当行の組織を事業系統図によって示すと以下のとおりであります。





(注)平成19年4月2日付で、当行において以下の組織変更を実施いたしました。

- (1) 企業ビジネスユニットおよび「企業推進第一部～第三部」を廃止し、機能をコーポレートバンキングユニットおよび審査グループに移管いたしました。また、「クレジットエンジニアリング部」を、グローバルプロダクツユニットに移管いたしました。
- (2) 金融・公共法人ビジネスユニット内の「公共法人部」を「金融・公共推進部」に改組するとともに、「金融・公共法人管理部」の「投信営業室」を「金融・公共推進部」に移管いたしました。
- (3) インターナショナルバンキングユニット内に、「米州レバレッジドファイナンス営業部」を新設いたしました。「米州クレジット投資営業部」を廃止し、同機能をグローバルオルタナティブインベストメントユニットに移管いたしました。「国際管理部」の「海外日系営業推進室」を「海外営業推進室」に再編し、また、「国際法人営業部」に「海外セミナー室」を新設いたしました。
- (4) グローバルプロダクツユニット内の「コーポレートファイナンス開発部」、「ストラクチャードファイナンス営業部」、「プロジェクトファイナンス営業第一部」、「プロジェクトファイナンス営業第二部」を、「グローバルプロダクツ開発部」、「アセットファイナンス営業部」、「グローバルストラクチャードファイナンス営業部」、「ストラクチャードファイナンス営業部」に再編いたしました。
- (5) グローバルマーケットユニット内の「トレーディング部」を廃止し、「グローバルクレジット投資部」を新設いたしました。また、「市場営業部」に、「市場クレジット室」を新設いたしました。
- (6) グローバルオルタナティブインベストメントユニットを新設し、「グローバルオルタナティブインベストメント管理部」を設置、同部に「米州室」および「欧州室」を設置いたしました。
- (7) 事務グループ内の「外為事務部」の「送金事務室」、「輸出入事務室」、および「総務・予約預金事務室」を廃止いたしました。また、「国際事務部」に「アジア室」を新設いたしました。
- (8) コンプライアンス統括グループ内に、「米州コンプライアンス部」を新設いたしました。
- (9) 審査グループ内の「コーポレート審査部」に、「クレジット管理室」を新設いたしました。

当行及び当行の主な連結子会社等を事業セグメント別に区分いたしますと、下記のとおりとなります。

銀行業：(株)みずほコーポレート銀行、オランダみずほコーポレート銀行、カナダみずほコーポレート銀行、米国みずほコーポレート銀行、ドイツみずほコーポレート銀行、インドネシアみずほコーポレート銀行、みずほキャピタル・マーケッツ・コーポレーション、MHCBAmerica・ホールディングズ

証券業：みずほ証券(株)、新光証券(株)、みずほインターナショナル、スイスみずほ銀行、米国みずほ証券

その他：確定拠出年金サービス(株)、みずほ第一フィナンシャルテクノロジー(株)

#### 4【関係会社の状況】

##### (親会社)

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 被所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
株式会社みずほフィ ナンシャルグループ	東京都千代田区	1,540,965 百万円	金融持株会社	100.0 ( - ) [ - ]	2 (2)	-	経営管理 金銭貸借関係 事務受託関係	不動産賃貸関係	-

##### (連結子会社)

##### 銀行業

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
アイビーファイナ ンス株式会社	東京都中央区	10 百万円	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	6	-	金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
株式会社ビジネス・ チャレンジド	東京都町田市	10 百万円	銀行事務代行 業務	100.0 ( - ) [ - ]	3	-	金銭貸借関係 預金取引関係 事務委託関係	不動産賃貸関係	-
Mizuho Corporate Bank (Germany) Aktiengesellschaft	ドイツ連邦共和 国 ヘッセン州 フランクフル ト・アム・マイ ン市	46,016 千ユーロ	銀行業務 証券業務	83.3 ( - ) [ - ]	5 (1)	-	コルレス関係 金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
Mizuho Finance (Curacao) N.V.	オランダ領 アンティル諸島 キュラソー島	200 千米ドル	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	2	-	保証関係	-	-
Mizuho Corporate Brasil Ltda.	ブラジル連邦共 和国 サンパウロ州 サンパウロ市	2,500 千ブラジル レアル	銀行サンパウ ロ出張所補助 業務	99.9 ( - ) [ - ]	2	-	-	-	-
Mizuho Corporate Bank Nederland N.V.	オランダ王国 アムステルダム 市	141,794 千ユーロ	銀行業務 証券業務	100.0 ( - ) [ - ]	4	-	コルレス関係 金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
Mizuho Corporate Bank of California	米国 カリフォルニア 州 ロスアンゼルス 市	34,000 千米ドル	銀行業務	100.0 ( - ) [ - ]	3	-	コルレス関係 金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
Mizuho Corporate Bank (USA)	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	98,474 千米ドル	銀行業務	100.0 ( - ) [ - ]	4	-	コルレス関係 金銭貸借関係 預金取引関係 保証関係	-	-
Mizuho Corporate Australia Ltd.	オーストラリア ニューサウスウ ェールズ州 シドニー市	56,480 千豪ドル	銀行業務	100.0 ( - ) [ - ]	2	-	金銭貸借関係 預金取引関係	不動産賃貸関係	-
PT. Bank Mizuho Indonesia	インドネシア共 和国 ジャカルタ市	396,250,000 千インドネ シアルピア	銀行業務	98.9 ( - ) [ - ]	6	-	コルレス関係 預金取引関係 金銭貸借関係 保証関係 事務委託関係	-	-

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
Mizuho Finance (Cayman) Limited	英国領 ケイマン諸島	10 千米ドル	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	2	-	保証関係	-	-
MHCB America Holdings, Inc.	米国 ニュージャージ ー州 ティーネック市	1 千米ドル	持株会社	100.0 - [ - ]	4	-	金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
MHCB America Leasing Corporation	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	1 千米ドル	リース業務	100.0 (100.0) [ - ]	4	-	預金取引関係	-	-
Mizuho Capital Markets Corporation	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	3 千米ドル	デリバティブ 業務	100.0 (83.4) [ - ]	8	-	コルレス関係 金銭貸借関係 預金取引関係 保証関係	-	-
Mizuho Capital Markets (UK) Limited	英国 ロンドン市	11,795 千米ドル	デリバティブ 業務	100.0 (82.6) [ - ]	5	-	預金取引関係	不動産賃貸関係	-
Mizuho Capital Markets (HK) Limited	中華人民共和国 香港特別行政区	5,000 千米ドル	デリバティブ 業務	100.0 (100.0) [ - ]	7	-	預金取引関係	不動産賃貸関係	-
MCM Investment Advisory,L.L.C.	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	1 千米ドル	投資法人資産 運用業務	100.0 (100.0) [ - ]	3	-	預金取引関係	-	-
Crystal Fund	英国領 ケイマン諸島	1 千米ドル	資産運用業務	100.0 (100.0) [ - ]	3	-	預金取引関係	-	-
Spring Capital Holdings, Inc.	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	82,000 千米ドル	持株会社	100.0 (100.0) [ - ]	3	-	預金取引関係	-	-
Spring Capital Corporation	英国領 ケイマン諸島	82,000 千米ドル	金融業務	100.0 (100.0) [ - ]	4	-	預金取引関係	-	-
Mizuho Preferred Capital Holdings Inc.	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	500 米ドル	持株会社	100.0 ( - ) [ - ]	2	-	-	-	-
Mizuho Preferred Capital Company L.L.C.	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	125,000 千米ドル	金融業務	100.0 (100.0) [ - ]	4	-	-	-	-
Mizuho JGB Investment Holdings Inc.	米国 デラウェア州 ウィルミントン 市	20 米ドル	持株会社	100.0 ( - ) [ - ]	3	-	-	-	-
Mizuho JGB Investment L.L.C.	米国 デラウェア州 ウィルミントン 市	200,000 千米ドル	金融業務	100.0 (100.0) [ - ]	4	-	-	-	-

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
Mizuho Corporate Bank (Canada)	カナダ オンタリオ州 トロント市	165,215 千カナダ ドル	銀行業務	100.0 ( - ) [ - ]	3	-	コルレス関係 金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
Mizuho Preferred Capital (Cayman) B Limited	英国領 ケイマン諸島	2,600 百万円	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-
Mizuho Preferred Capital (Cayman) C Limited	英国領 ケイマン諸島	2,300 百万円	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-
Mizuho Preferred Capital (Cayman) D Limited	英国領 ケイマン諸島	10,000 百万円	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-
MHCB Capital Investment (USD) 1 Limited	英国領 ケイマン諸島	3,050 千米ドル	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-
MHCB Capital Investment (EUR) 1 Limited	英国領 ケイマン諸島	7,050 千ユーロ	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-
MHCB Capital Investment (JPY) 1 Limited	英国領 ケイマン諸島	4,405 百万円	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-

#### 証券業

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
みずほ証券株式会社	東京都千代田区	195,146 百万円	証券業務	81.5 ( - ) [ - ]	-	-	金銭貸借関係 預金取引関係 保証関係	不動産賃貸関係	-
株式会社日本投資環境研究所	東京都千代田区	100 百万円	コンサルティング業務 情報提供サービス業務	97.0 (97.0) [3.0]	-	-	預金取引関係	-	-
ベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社	東京都千代田区	100 百万円	金融業務	100.0 (100.0) [ - ]	-	-	-	-	-
東京バリュエーションリサーチ株式会社	東京都千代田区	10 百万円	アドバイザリー業務	100.0 (100.0) [ - ]	-	-	-	-	-
Mizuho International plc	英国 ロンドン市	257,636 千英ポンド	証券業務 銀行業務	100.0 (100.0) [ - ]	1	-	金銭貸借関係 預金取引関係 保証関係	不動産賃貸関係	-
Mizuho International (Nominees) Limited	英国 ロンドン市	0 千英ポンド	金融業務	100.0 (100.0) [ - ]	-	-	-	-	-

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
Mizuho Securities USA Inc.	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	231 千米ドル	証券業務	100.0 (100.0) [ - ]	1	-	金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
Mizuho Futures (Singapore) Pte., Ltd	シンガポール共 和国 シンガポール市	4,000 千シンガポ ールドル	金融業務	100.0 (100.0) [ - ]	-	-	-	-	-
Mizuho Bank (Switzerland) Ltd	スイス連邦 チューリッヒ市	53,131 千スイスフ ラン	銀行業務 信託業務	100.0 (100.0) [ - ]	-	-	預金取引関係	-	-
The Bridgeford Group, Inc.	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	1,000 千米ドル	M & A 業務	100.0 (100.0) [ - ]	-	-	預金取引関係	-	-
Mizuho Securities Asia Limited	中華人民共和國 香港特別行政区	330,000 千香港ドル	証券業務	100.0 (100.0) [ - ]	-	-	金銭貸借関係 預金取引関係	-	-

### その他事業

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
みずほ第一フィナン シャルテクノロジー 株式会社	東京都千代田区	200 百万円	金融技術の調 査・研究・開 発業務	60.0 ( - ) [ - ]	4 (1)	-	預金取引関係 業務委託関係	-	-
みずほコーポレー トアドバイザー株式 会社	東京都千代田区	300 百万円	企業財務アド バイザー業 務	100.0 ( - ) [ - ]	2 (1)	-	預金取引関係	-	マーケ ティングに係 る業務 受託
IBJTC Business Credit Corporation	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	100 千米ドル	金融業務	100.0 (100.0) [ - ]	3	-	-	-	-
MHCB (USA) Leasing & Finance Corporation	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	10 千米ドル	リース業務	100.0 (100.0) [ - ]	4	-	-	-	-
Mizuho Corporate Strategic Investments USA, Inc.	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市	0 千米ドル	金融業務	100.0 ( - ) [ - ]	3	-	預金取引関係	-	-
Mizuho Investment Management (UK) Ltd.	英国 ロンドン市	12,000 千英ポンド	投資法人資産 運用業務 投資顧問業務	100.0 ( - ) [ - ]	3	-	業務委託関係 預金取引関係	不動産賃貸関係	-

(持分法適用関連会社)  
証券業

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
新光証券株式会社	東京都中央区	125,167 百万円	証券業務	16.3 (5.2) [0.2]	-	-	金銭貸借関係 預金取引関係	-	-
モバイル・インター ネットキャピタル株 式会社	東京都港区	100 百万円	ベンチャーキ ャピタル業務	30.0 (30.0) [-]	-	-	-	-	-
日本産業パートナ ーズ株式会社	東京都千代田区	100 百万円	金融業務	33.7 (33.7) [-]	-	-	-	-	-
株式会社インダスト リアル・ディシジョ ンズ	東京都品川区	40 百万円	コンサルティ ング業務	50.0 (50.0) [-]	-	-	-	-	-
株式会社日本エネル ギー投資	東京都品川区	100 百万円	金融業務	35.0 (35.0) [15.0]	-	-	預金取引関係	-	-

その他事業

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
株式会社アイ・エヌ 情報センター	東京都千代田区	400 百万円	情報サービス 業務	5.0 (-) [20.0]	1 (1)	-	預金取引関係 業務委託関係	-	-
みずほキャピタルパ ートナーズ株式会社	東京都千代田区	10 百万円	企業財務アド バイザリー業 務	50.0 (-) [50.0]	1	-	預金取引関係	-	-
MH Capital Development, Ltd.	英国領 ケイマン諸島	5 百万円	金融業務	- (-) [100.0]	-	-	預金取引関係	-	-
FBF 2000, L.P.	英国領 ケイマン諸島	12,341 百万円	金融業務	- (-) [-]	-	-	預金取引関係 出資関係	-	-
MH Capital Development, Ltd.	英国領 ケイマン諸島	5 百万円	金融業務	- (-) [100.0]	-	-	預金取引関係	-	-
MHメザニン投資事業 有限責任組合	東京都千代田区	4,206 百万円	金融業務	- (-) [-]	-	-	預金取引関係 出資関係	-	-
確定拠出年金サービ ス株式会社	東京都港区	2,000 百万円	確定拠出年金 関連業務	25.5 (-) [-]	1	-	預金取引関係 業務委託関係	-	-
マックス・インベス トメント・アドバイ ザリー株式会社	東京都中央区	80 百万円	コンサルティ ング業	25.0 (25.0) [-]	-	-	-	-	-

名称	住所	資本金 又は 出資金	主要な事業の 内容	議決権の 所有割合 (%)	当行との関係内容				
					役員の 兼任等 (人)	資金援助	営業上の取引	設備の賃貸借	業務 提携
ボラリス・プリンシ パル・ファイナンス 株式会社	東京都千代田区	200 百万円	金融業務	50.0 (50.0) [ - ]	-	-	預金取引関係	-	-
ボラリス第一号投資 事業有限責任組合	東京都千代田区	19,657 百万円	金融業務	- ( - ) [ - ]	-	-	預金取引関係	-	-
みずほマネジメント アドバイザー株式 会社	東京都千代田区	100 百万円	企業財務アド バイザー業 務	50.0 (50.0) [ - ]	2	-	業務委託関係	-	-
MICアジアテクノロジ ー投資事業有限責任 組合	東京都港区	1,380 百万円	金融業務	- ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-
日本産業第一号投資 事業有限責任組合	東京都千代田区	6,151 百万円	金融業務	- ( - ) [ - ]	-	-	-	-	-
日本産業第二号投資 事業有限責任組合	東京都千代田区	8,665 百万円	金融業務	- ( - ) [ - ]	-	-	出資関係	-	-
Mizuho Corporate Leasing (Thailand) Co.,Ltd.	タイ王国 バンコック市	60,000 千タイパー ツ	リース業務	39.0 ( - ) [ - ]	6	-	預金取引関係 金銭貸借関係	不動産賃貸関係	-
MHCB Consulting (Thailand) Co., Ltd.	タイ王国 バンコック市	2,000 千タイパー ツ	有価証券投資 業務 コンサルティ ング業務 アドバイザリ ー業務	10.0 ( - ) [ 39.0 ]	1	-	預金取引関係	不動産賃貸関係	-
Sathinee Company Limited	タイ王国 バンコック市	5,000 千タイパー ツ	有価証券投資 業務 コンサルティ ング業務	4.0 ( - ) [ 96.0 ]	1	-	預金取引関係	-	-

- (注) 1. 上記関係会社のうち、特定子会社に該当する会社は、みずほ証券株式会社であります。
2. 上記関係会社のうち、有価証券報告書又は有価証券届出書を提出している会社は、株式会社みずほフィナンシャルグループ、及び新光証券株式会社であります。
3. 上記関係会社のうち、連結財務諸表に重要な影響を与えている債務超過の状況にある会社はありません。
4. 「議決権の所有割合」欄の( )内は子会社による間接所有の割合(内書き)、[ ]内は「自己と出資、人事、資金、技術、取引等において緊密な関係があることにより自己の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者」又は「自己の意思と同一の内容の議決権を行使することに同意している者」による所有割合(外書き)であります。
5. 「当社との関係内容」の「役員の兼任等」欄の( )内は、当行の役員(内書き)であります。
6. 平成19年4月2日に、MCM Investment Advisory, L.L.C.はMizuho Alternative Investments, LLCに社名変更の上、主要な事業の内容に投資信託委託業務及び投資顧問業務を追加しております。
7. Mizuho Securities USA Inc.については、経常収益(連結会社相互間の内部経常収益を除く。)の連結経常収益に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等	(1) 経常収益	312,094百万円
	(2) 経常利益	1,680百万円
	(3) 当期純利益	1,179百万円
	(4) 純資産額	23,137百万円
	(5) 総資産額	4,439,229百万円

## 5【従業員の状況】

### (1) 連結会社における従業員数

平成19年3月31日現在

	銀行業	証券業	その他	合計
従業員数(人)	8,488 [1,137]	2,623 [88]	142 [1]	11,253 [1,226]

- (注) 1. 従業員数は、各連結会社において、それぞれ出向者を除き、受入れ出向者を含んでおります。また、海外の現地採用者を含み、嘱託及び臨時従業員1,280人を含んでおりません。
2. 嘱託及び臨時従業員数は、[ ]内に当会計期間の平均人員(各月末人員の平均)を外書きで記載しております。

### (2) 当行の従業員数

平成19年3月31日現在

従業員数(人)	平均年齢	平均勤続年数	平均年間給与
8,012 [1,185]	38歳3月	15年2月	8,768千円

- (注) 1. 従業員数は、出向者を除き、受入れ出向者を含んでおります。また、海外の現地採用者を含み、執行役員41人、嘱託及び臨時従業員1,245人を含んでおりません。
2. 嘱託及び臨時従業員数は、[ ]内に当会計期間の平均人員(各月末人員の平均)を外書きで記載しております。
3. 平均年齢、平均勤続年数および平均年間給与は、出向者および海外の現地採用者を除いて算出しております。
4. 平均勤続年数は、株式会社みずほ銀行、みずほ証券株式会社、みずほ信託銀行株式会社、みずほ情報総研株式会社および株式会社みずほフィナンシャルグループからの転籍転入者については、転籍元会社における勤続年数を通算して算出しております。
5. 平均年間給与は、平成19年3月末の当行従業員に対して支給された年間の給与、賞与および基準外賃金を合計したものであります。  
なお、株式会社みずほ銀行、みずほ証券株式会社、みずほ信託銀行株式会社、みずほ情報総研株式会社および株式会社みずほフィナンシャルグループからの転籍転入者については、転籍元会社で支給されたものを含んでおります。
6. 当行の従業員組合は、みずほフィナンシャルグループ従業員組合と称し、当行に在籍する組合員数(出向者を含む。)は3,129人であります。労使間においては特記すべき事項はありません。